

題材名	題材の目標	教材名	学習目標	学習指導要領の内容																扱い時数の目安（計45）	道徳との関連（例）				
				A表現				B鑑賞				〔共通事項〕													
				歌唱		器楽		創作		鑑賞		ア		イ		ア		イ							
ア		イ		ウ		ア		イ		ウ		ア		イ		ア		イ							
(7)		(4)		(7)		(7)		(4)		(7)		(7)		(4)		(7)		(4)							
1学期	思いをこめて合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	校歌、区歌	思いをこめて明るい声で歌おう。	○	○	○												○	○	○	3	B 友情、信頼 C よりよい学校生活、集団生活の充実		
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	浜辺の歌（共通教材）	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう。	○	○	○												○	○	○	3	C 家族愛、家庭生活の充実 D 自然愛護		
			赤とんぼ（共通教材）	情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう。	○	○	○												○	○	○	○			
			夏の思い出（共通教材）																○	○	○	○			
			歌い継ごう 日本の歌																○	○	○	○			
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎春	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。												○		○	○	○	○	2	D 自然愛護		
	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	◆喜びの歌、さんば道、オーラリー、アニーローリー、虹の彼方に	曲想を感じ取って、表情豊かに演奏しよう。					○	○		○						○	○	○	○	○	3	A 向上心、個性の伸長	
	音の重なり方や反復、変化を理解して、創作表現を工夫しよう	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	Let's Create!	構成を工夫して、言葉によるリズムアンサンブルをつくろう。								○	○	○				○	○	○	○	○	3	A 向上心、個性の伸長 A 真理の探究、創造	
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎魔王	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう。										○		○		○	○	○	○	○	2	D 感動、畏敬の念	
	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	校内合唱コンクール課題曲	パートの役割を感じ取って合唱しよう。	○	○	○												○	○	○	○	○	5	A 希望と勇気、克己と強い意志
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	校内合唱コンクール自由曲	曲の構成や曲想の変化を生かして合唱しよう。															○	○	○	○	○	2	D 感動、畏敬の念
			◎日本フィルハーモニー管弦楽団出張音楽鑑賞教室ブログラムク曲	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう。														○	○	○	○	○	3	A 向上心、個性の伸長 A 真理の探究、創造	
			◎日本の民謡	人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう。																			6	C 社会参画、公共の精神 C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 C 国際理解、国際貢献	
			生活や社会の中の音楽																						
	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	●アジアの諸民族の音楽について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	◎アジアの諸民族の音楽	アジア各地の音楽を聴こう。	○	○	○																		
			江戸の鷺木遣、ソーラン節	声や音楽の特徴を生かして日本の民謡を歌おう。																					
			◎箏曲「六段の調」	日本に古くから伝わる箏の音楽を聴こう。																					
	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	◆虫づくし、姫松、「六段の調」から「四段」、さくらさくら（箏）					○	○	○	○						○	○	○	○	○	6	A 真理の探究、創造 B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度		
			◆My Melody	日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。																					
			◎雅楽「平調 越天楽」	日本に古くから伝わる合奏を聴こう。														○	○	○	○	○	3	C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 D 感動、畏敬の念	
3学期	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。																							
	楽器の音色と奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	◆I Got rhythm、海の見える街																					3	A 向上心、個性の伸長
	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	卒業式、入学式歌	卒業式・入学式に向けて、豊かな響きの混声合唱をしよう。	○	○	○	○										○	○	○	○	○	4	A 自主、自律、自由と責任 D よりよく生きる喜び	
国歌「君が代」																			※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。		45	C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度			

題材名	教材名	題材の評価規準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1学期	思いをこめて合唱しよう	校歌、区歌	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	浜辺の歌（共通教材）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		赤とんぼ（共通教材）			
		夏の思い出（共通教材）			
		歌い継ごう 日本の歌			
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	◎春	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	◆喜びの歌、さんぽ道、オーラリー、アニーローリー、虹の彼方に	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	音の重なり方や反復、変化を理解して、創作表現を工夫しよう	Let's Create!	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や	[思] リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	◎魔王	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	校内合唱コンクール課題曲 校内合唱コンクール自由曲	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
2学期	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	◎日本フィルハーモニー管弦楽団出張音楽鑑賞教室プログラム曲	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう	◎日本の民謡 生活や社会の中の音楽 ◎アジアの諸民族の音楽	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		江戸の鳶木遣、ソーラン節	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		◎箏曲「六段の調」	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		◆虫づくし、姫松、「六段の調」から“四段”，さくらさくら（箏） ◆My Melody	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するため必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。 [知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 [思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 [態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
3学期	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	◎雅楽「平調 越天楽」	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	楽器の音色と奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	◆I Got rhythm、海の見える街	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう	卒業式、入学式歌	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	国歌「君が代」	※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。			